

大会開催の基準

1 総合体育大会

- 1 出場校はフリー参加とし、指定期日までに所定の参加申し込みの手続きを完了したチームが出場できる。
- 2 日程および試合形式は下記の要領による。
 - ア 兵庫県高等学校体育連盟の指定する日程に従い、決勝戦を実施できるように全日程を調整する。
 - イ 試合形式はトーナメント方式とする。
 - ウ ベスト8決定以後は必ず屋内とし体育館で試合を実施する。
 - エ 男女の優勝チームは全国高等学校総合体育大会への出場の権利と義務を有する。
 - オ 本大会は近畿高等学校選手権大会の予選を兼ね、大会参加チーム数の規定に従い、戦績上位チームが出場の権利と義務を有する。
 - カ 表彰については5位までとする。
- 3 抽選会は毎年5月上旬～中旬とし、出場校は監督、主将の2名が出席し、下記の方法で行なう。
 - ア 前年度の新人大会における上位4チームにシード権を与え、その順位によりシードを固定する。
 - イ 女子については当該年度の各支部における春季大会の上位チーム（4シード権を持つチームは除く）について8シード（丹有支部を除く3チーム）は、前年度新人大会1位のブロックを除いてフリー抽選とする。
 - ウ 男子については当該年度の各支部における春季大会の上位チーム（4シード権を持つチームは除く）について8シード（4チーム）を与え、抽選する。
 - エ 以下、フリー抽選とする。
 - オ 抽選の順位については受付順を原則とする。
- 4 組み合わせおよび会場についてはできる限り地域、交通網を考慮し、抽選会以後のプロ編成会議によって検討するが本部の決定に従うこと。
- 5 その他の実施要項は別途に定める。

2 新人大会

- 1 各支部の予選を経て実施することとし、その出場校数は次のとおりとする。
 - ア 出場チーム数は男女とも20チームとする。
 - イ その年度の総合体育大会ベスト4の地区については、上記の県新人大会出場チーム数とは別に出場枠と4シード権を与える。
 - ウ 地区の出場枠の算出方法は次のとおりとする。

各支部の秋季リーグ戦参加校数／全支部の秋季リーグ戦参加校数の和
小数点については比例配分を重視する。
- 2 日程および試合形式は下記の要領による。
 - ア 兵庫県高等学校体育連盟の指定する日程に従い全日程を調整する。
 - イ 試合形式は準々決勝まではトーナメント方式、ベスト4からはリーグ戦形式とする。
 - ウ 男女の優勝、準優勝チームは全国高等学校選抜大会近畿予選兼近畿高校ハンドボール新人大会への出場の権利と義務を有する。
 - エ 表彰については5位までとする。

- 3 抽選会には出場校の監督、主将の2名が出席することとし、下記の方法で行なう。
 - ア 当該年度の総合体育大会ベスト4の地区に4シード権を与える。
 - イ 8シード権については、上記アを除く各地区秋季大会上位1チームに与え、フリー抽選とする（女子の丹有支部を除く）。ただし同地区の組み合わせを考慮する。
 - ウ 以下、フリー抽選とする。
 - エ 抽選の順位については受付順を原則とする。ただし、8シードの抽選については同地区の組み合わせを考慮するためこの限りではない。
- 4 組み合わせおよび会場についてはできる限り地域、交通網を考慮し、抽選会以後のプロ編成会議によって検討するが本部の決定に従うこと。
- 5 その他の実施要項は別途に定める。